

◆三菱化学グループのフィルム・シートサイト◆

◇◇◇フィルム・シートメールニュース◇◇◇

第12号 (12/20/2005)
<http://www1.film-sheet.com/>

■ INDEX ■ ■ ■ ■

トピックス：【三菱化学、山形大学と包括的研究協カスタート】
【短時間で分解する新樹脂の開発】

先端技術・研究：【ポリイミド上への微細配線を可能にする接着技術開発】
技術情報：【オレフィン系樹脂の改質】
商品情報：【サンミラー（アルミ蒸着フィルム）】（麗光）
【PBTフィルム】（関西化学工業）
【エコロバリアシート】（日本ポリプロ）

フィルム・シートサイト活用講座
【カタログ検索機能のご紹介！】

ト	ピ	ッ	ク	ス
---	---	---	---	---

【三菱化学、山形大学と包括的研究協カスタート】

三菱化学（株）は、「自動車用ポリマー材料」、「非枯渇資源」分野における新規高分子材料開発促進のため、山形大学と包括的研究協カをスタートさせました。

<http://www.m-kagaku.co.jp/newsreleases/2005/20051125-1.html>

【短時間で分解する新樹脂の開発】

大阪市立大学の松本研究室では、加熱や紫外線照射などの様々な刺激によって数時間で分解する既存の分解性ポリマーとは異なる分解性を示すポリペルオキシドの樹脂を開発した。一時的に使用するマスキングテープ、接着剤や医療用素材などの新たな用途展開が期待される。

<http://www.a-chem.eng.osaka-cu.ac.jp/matsumotolab2/research%203.pdf>

先	端	技	術	・	研	究
---	---	---	---	---	---	---

【ポリイミドフィルム上への微細配線を可能にする接着技術開発】

フレキシブル回路配線基板（FPC）の微細配線を可能にするため、接着層にアクリルアミド系ポリマーからなる分子レベルの厚さの均一な高分子ナノシートを用いる新しい接着技術が、東北大学の宮下研究室で開発されている。この高分子ナノシートを基盤物質として、光導波路センサーやフッ素系高分子ナノシートによる表面改質、潤滑膜の開発などが期待されている。

<http://res.tagen.tohoku.ac.jp/~profmiya/research.html>

技	術	情	報
---	---	---	---

【オレフィン系樹脂の改質】
(日本ポリプロ(株) 新井 雅之、前原 浩之)

ポリオレフィンでは、ユーザーからの多様なニーズに対応した新技術の開発、研究が進められておりますが、押出発泡シートやメタロセンPPの用途展開など最近の材料開発動向について紹介されております。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0512/12_01.html

[出典：プラスチックエージ 2004年10月号]
(株)プラスチック・エージ及び著者の許諾済

商	品	情	報
---	---	---	---

【サンミラー（アルミ蒸着フィルム）】（株式会社麗光）

サンミラーは、水蒸気バリアー性やガスバリアー性に優れたアルミ蒸着フィルムです。食品を湿気、酸素、紫外線から守り、内包物の水分や香りを逃しませんので、スナック食品や冷凍食品の包装などに最適にお使い頂けます。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0512/12_02.html

【PBTフィルム】（関西化学工業株式会社）

PBTフィルムは、耐熱性や匂い遮断性に優れた特殊ポリエステルフィルムですので、電子レンジ料理に使用する袋や匂いの強い食品の保存や持ち運びなどの幅広い用途にお使い頂けます。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0512/12_03.html

【エコロバリアシート】（日本ポリプロ株式会社）

食品のシェルフライフを長くするガスバリアー性ポリプロピレンシートです。賞味期限の長期化、保香性の維持を可能にする食品容器向けシートです。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0512/12_04.html

■フィルム・シートサイト活用講座■■■■
「カタログ検索機能のご紹介！」

【フィルム、シートの商品について、詳しく知りたい！】

フィルム・シートサイト内にある「カタログ検索機能」からフィルム・

シートサイト内にあるご希望の商品をお探し頂けます。
「カタログ検索機能」として、「商品ガイドブック検索」、食品用フィルムなどの「使用分野からの検索」、「キーワード検索」の3通りの検索機能をご提供しておりますので、ご活用下さい。

<http://www1.film-sheet.com/>

■メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら

<mailto:fsmn-start@film-sheet.com>

※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

■メールニュースの配信停止は

<mailto:fsmn-stop@film-sheet.com>

までお願いいたします。

■メールアドレスの変更について

メールアドレスの変更は、fsmn-start@film-sheet.com宛てご連絡下さい。

タイトルに「メールニュース配信先変更」とご記入の上、

本文中に配信先メールアドレスをご記入下さい。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

<mailto:1908856@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2005

mitsubishi chemical corporation

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
